令和 6 年度 学習の手引き

教科名	家庭	年次 2	使	家庭総合	明日の生活を築く	開隆堂
科目名	家庭総合	<u>必修</u> 単位 2	用教材			

科目の目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を身につけることを目指す。

- (1)人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な科学的な理解を図るとともに、それらに係る技能を体験的・総合的に身につけるようにする。
- (2)家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、 考察したことを科学的な根拠に基づいて理論的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。

学習方法

- ・授業での学びを、学校全体の活動や地域の活動と結びつけて考えてみる。
- ・授業で学んだことを、自分の自立のために日々実践する。
- ・日常のニュースに目を向け、解決策を考えたり自分にできることを考えたりする。

評価の観点

次の観点に基づき、単元または内容のまとまりごとに評価を行います。前期末にはそ

. ^^	٠.	/既示に全 ノビ、キ	=ルよんは内谷のよとよりことに計画を刊いより。前朔木にはて
(1)	知識•技能	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解するとともに、家族・家庭、消費や環境などについて生活を主体的に営むための技能を身につけることができる。
(2	思考·判断·表 現	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけることができる。
(3	主体的に学習 に取り組む態 度	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて地域社会に参画しようとすると共に、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造し、実践しようとしている。

評価方法

評価方法\観点	1	(2)	(3)	備 考
定期考査	Ō	0		7112
実技実習	0	0	0	
宿題	0		0	
授業プリント	0	0	0	
行動観察	0	0	0	
レポートの記述	0	0	0	
授業の取り組み			0	

◎特に重視する点

評定への総括

Α	Α	В	9	5
Α	В	В	8	4
Α	Α	С	7	4
Α		С	6	3
В	В	В	5	
В		С	4	
Α	С	С	3	2
В			2	۷
С	С	С	1	1

	内容のまとまり	りごとの評価規準		科目名:家庭総合
	評価の観点 内容のまとまり	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	A人の一生と家族・家庭 及び福祉	について理解を深めている。 ・高齢期の心身の特徴について理解を 深めている。	・高齢期の自立を支えるために、高齢者の心身の状況に応じた適切な支援の方法や関わりについて問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、こうしたことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・高齢者の自立生活を支えるために、高齢者の心身の状況に応じた適切な支援の方法や関わり方について問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、解決する力を身に付けている。	・様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢者との関わりや共生社会と福祉について、課題解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。
2	B衣食住の生活の科学 と文化		・主体的に衣生活や食生活、住生活を営むことができるよう目的や個性に応じた生活、健康に配慮した生活に関して、問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを、根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題解決する力を身につけている。	・よりよい社会の構築に向けて、衣生活・食生活、住生活の科学と文化について課題解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。
3	C消費生活と持続可能 な社会	・生涯を見通した生活における経済の管理や計画について理解を深めている。 ・持続可能な消費について理解している。 ・生活の営みに必要な金銭、生活資源について理解しているとともに情報の収集・管理が適切にできる。	実践を評価・改善し、考察したことを根 拠に基づいて論理的に表現するなどし	・よりよい社会の構築に向けて、消費行動と意思決定について、課題解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。
4	Dホームプロジェクトと学 校家庭クラブ活動	・ホームプロジェクト及び学校家庭クラブの意義と実施方法について理解している。		・よりよい社会の構築に向けて、ホーム プロジェクトと学校家庭クラブ活動につ いて、課題解決に主体的に取り組んだ り、振り返って改善したりして、地域社 会に参画しようとするとともに、生活文 化を継承し、自分や家庭、地域の生活 の充実向上を図るために実践しようとし ている。
5				
6				
7				
8				

教科(家庭)学年(2) 履修形態(必修) 科目(家庭総合) 単位(2)

$\overline{}$				復修形態 (必修)			_	Z /	_
学 期	時	単元名 (内容のまとまり)	教材 題材	主な学習内容	育成する 資質・能力	主な評価方法	1	価の 観点 ② ③	
前	10 -	高齢者との関わりと福祉	教科書	・超高齢社会の背景を理解する。	·発見力 ·学ぶカ ·探究カ	定期考査 実技;実習		0	
13.3	-			・自分自身の高齢期をよりよく生きられるようにする。	·思考力	宿題 授業プリント	0)
		人の一生と家族・家庭及び福祉		・社会の一員として高齢者の関わり方を考えて実践する方法を考える。		行動観察レポートの記述		00	
		NO ICAM NEXO BE				授業の取り組み		C)
	5 h	共に生き、共に支える	教科書 授業プリント	・誰もが生涯を通して自分の力を生かし、必要に応じて援助を得ながら安心して暮らせる社会について学ぶ	・発見力 ・学ぶカ ・探究カ	定期考査 実技j実習	0	0	_
			12.7.2.1	・共に支え合う社会の実践に向けて、国地方公共団体の制度などについて学ぶ	・グローカルカ ・思考カ	宿題 授業プリント	0	0	1
		人の一生と家族・家庭及び福祉		・多様性を発揮し共に暮らせる社会を目指して、個人や地域の役割を考える。		行動観察レポートの記述		0 0)
		NO ICAM NEXO BE				授業の取り組み		C)
-	20 h	衣生活の科学と文化	教科書 授業プリント	・国や地域の衣服文化の違いを学ぶ。	·発見力	定期考査 実技;実習		0	4
			12.4.2.7.2.1	・持続可能な衣生活について考える。	·思考力	宿題 授業プリント		00)
		衣食住の生活の科学と文化		・小物及び衣服制作を通して裁縫の技術を身につける。		行動観察レポートの記述		C	_
		住生活の科学と文化		国や地域の住生活の違いを学ぶ。	・コミュニケー ションカ ・発見力	授業の取り組み実技法習	0	C)
		庄主为 以 科于C文化	技来ノリンド	持続可能な住生活について学ぶ。	・学ぶカ	定数美自 宿題 授業プリント	0	00	_
		衣食住の生活の科学と文化			·思考力	行動観察 レポートの記述		00	
						授業の取り組み		0 0)
	10 h	and the second state of th	教科書 授業プリント	・自分の消費生活のあり方と世界の環境問題とのつながりについて学習 する。	·発見力	定期考査 実技) 実習	0	0	_
		170 (20)	技术ノリンド	・今日の世界の環境問題をはじめとする課題と、それらを解決していくために、今自分ができることについて考える。	·思考力	宿題 授業プリント		0 0	_
		消費生活と持続可能な社会		・将来の経済的自立について学習する。		行動観察レポートの記述	0	C)
		万天工石でいる つおら 日本			・コミュニケー ションカ	授業の取り組み		0	_
	10 h		教科書 授業プリント	・簡単な調理の方法を学び、実習を通して技術を身につける。	学ぶカ・探究カ	定期考査 実技;実習	0	0	_
			12.7.2.1	・食材の衛生的な管理について学ぶ	·思考力	宿題 授業プリント		00)
		衣食住の生活の科学と文化			·寛容力	行動観察レポートの記述	0)
					・コミュニケー ションカ	授業の取り組み	_	_	
	10 h	ホームプロジェクトと学校 家庭クラブ活動	教科書 授業プリント	家庭生活上の課題を設定し解決方法を考える。		定期考査 実技;実習	0	0	1
						宿題 授業プリント		C)
					·表現力 ·自己指導力	行動観察 レポートの記述	0	0 0	_
						授業の取り組み		C	
									_
									_
									_
									1
	,							H	_
								Ħ	1
								Ħ	1
								H	1
			i	1		1			_

	教科名	家庭	対象学年•生徒	2学年 必修				
	科目名	家庭総合		教科書		 数目 ★		
	単位数	2				·発見力 ·学ぶカ ·探究力		
	単元名	高齢者との関わりと福祉				·抹光刀		
ı	内容のまとまり	人の一生と家族・家庭及び福祉			育成する 資質・能力	·思考力		
		知識・技能	思考·判	断-表現	主体的に学習	に取り組む態度		
単元の目標		・高齢者を取り巻く社会環境や心身の 特徴について理解する。生活支援に 関する基礎的な技能を身に付ける。 また、高齢者の尊厳と自立生活の支 援や介護について理解する。	ける。 の重要性について問題を見出して課		・様々な人々と協信 の構築に向けて課題の解 組んだり、振り返っ て、地域社会に参う もに、自分や家庭、 実向上を図るため る。	齢期の生活と福祉 決に主体的に取り たり改善したりし 画しようとするとと . 地域の生活の充		
		・高齢者の現状と高齢化社会の状況に	こついて知る。					
ì	1元の学習内容	・自分自身の高齢期をよりよく生きられるようにする。						
4	JUO T E PIE	・社会の一員として高齢者の関わり方を考えて実践する方法を考える。						
		知識・技能	思考・判			に取り組む態度		
4	1元の評価規準	・高齢者を取り巻く社会環境や心身の特徴について理解しようとしている。	・高齢者の自立生活家族や地域及び社の重要性について 題を設定し、解決策	話を支えるために、 会の果たす役割 問題を見出して課 きを構想し、実践を たことを根拠に基	・様々な人々と協働	助し、よりよい社会 齢期の生活と福祉 決に主体的に取り たり改善したりし 画しようとするとと 地域の生活の充		
4	元の評価規準定期考査	・高齢者を取り巻く社会環境や心身の特徴について理解しようとしている。 生活支援に関する基礎的な技能を身に付けようとしている。また、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護につ	・高齢者の自立生活 家族や地域及び社 の重要性について「 題を設定し、解決等 評価・改善し考察し づいて理論的に表	話を支えるために、 会の果たす役割 問題を見出して課 きを構想し、実践を たことを根拠に基 現しようとしてい	・様々な人々と協働 の構築に向けて高 について課題の解 組んだり、振り返っ て、地域社会に参 もに、自分や家庭、 実向上を図るため	助し、よりよい社会 齢期の生活と福祉 決に主体的に取り たり改善したりし 画しようとするとと 地域の生活の充		
щ		・高齢者を取り巻く社会環境や心身の特徴について理解しようとしている。生活支援に関する基礎的な技能を身に付けようとしている。また、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解しようとしている。	・高齢者の自立生活家族や地域及び社の重要性について「題を設定し、解決策評価・改善し考察しづいて理論的に表	話を支えるために、 会の果たす役割 問題を見出して課 きを構想し、実践を たことを根拠に基 現しようとしてい	・様々な人々と協働 の構築に向けて高 について課題の解 組んだり、振り返っ て、地域社会に参 もに、自分や家庭、 実向上を図るため いる。	助し、よりよい社会 齢期の生活と福祉 決に主体的に取り たり改善したりし 画しようとするとと 地域の生活の充		
	定期考查	・高齢者を取り巻く社会環境や心身の 特徴について理解しようとしている。 生活支援に関する基礎的な技能を身 に付けようとしている。また、高齢者 の尊厳と自立生活の支援や介護につ いて理解しようとしている。	・高齢者の自立生活家族や地域及び社の重要性について「題を設定し、解決策評価・改善し考察しづいて理論的に表	話を支えるために、 会の果たす役割 問題を見出して課 きを構想し、実践を たことを根拠に基 現しようとしてい	・様々な人々と協優の構築に向けて解題のについて課題のとは、振り返って、地域社会に参いもに、自分や家庭、実向上を図るためいる。	動し、よりよい社会 齢期の生活と福祉 決に主体的に取り たり改善したりし 画しようとするとと 地域の生活の充 に実践しようとして		
	定期考查	・高齢者を取り巻く社会環境や心身の特徴について理解しようとしている。生活支援に関する基礎的な技能を身に付けようとしている。また、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解しようとしている。	・高齢者の自立生活家族や地域及び社の重要性について「題を設定し、解決策評価・改善し考察しづいて理論的に表	話を支えるために、 会の果たす役割 問題を見出して課 きを構想し、実践を たことを根拠に基 現しようとしてい	・様々な人々と協働の構築に向けて解題のについて課題のとは、振り返って、地域社会に参いもに、自分で家庭、実向上を図るためいる。	動し、よりよい社会 齢期の生活と福祉 決に主体的に取り たり改善したりし 画しようとするとと 地域の生活の充 に実践しようとして		
	定期考查 実技;実習 宿題	・高齢者を取り巻く社会環境や心身の特徴について理解しようとしている。生活支援に関する基礎的な技能を身に付けようとしている。また、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解しようとしている。	・高齢者の自立生活家族や地域及び社の重要性について関を設定し、解決策評価・改善し考察しづいて理論的に表	話を支えるために、 会の果たす役割 問題を見出して課 きを構想し、実践を たことを根拠に基 現しようとしてい	・様々な人々と協信 の構築に向けて解 について課題のの 組んだり、振り返っ て、地域社会に参 もに、自分や家庭、 実向上を図るため いる。	動し、よりよい社会 齢期の生活と福祉 決に主体的に取り たり改善したりし 画しようとするとと 地域の生活の充 に実践しようとして		
主な評価方法	定期考査 実技」実習 宿題 授業プリント	・高齢者を取り巻く社会環境や心身の特徴について理解しようとしている。生活支援に関する基礎的な技能を身に付けようとしている。また、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解しようとしている。	・高齢者の自立生活家族や地域及び社の重要性について関を設定し、解決策評価・改善し考察しづいて理論的に表	話を支えるために、 会の果たす役割 問題を見出して課 きを構想し、実践を たことを根拠に基 現しようとしてい	・様々な人々と協信 の構築に向けて解 について課題のの 組んだり、振り返っ て、地域社会に参 もに、自分や家庭、 実向上を図るため いる。	動し、よりよい社会 齢期の生活と福祉 決に主体的に取り たり改善したりし 画しようとするとと 地域の生活の充 に実践しようとして		
	定期考査 実技実習 宿題 授業プリント 行動観察	・高齢者を取り巻く社会環境や心身の特徴について理解しようとしている。生活支援に関する基礎的な技能を身に付けようとしている。また、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解しようとしている。	・高齢者の自立生活家族や地域及び社の重要性について関を設定し、解決策評価・改善し考察しづいて理論的に表	話を支えるために、 会の果たす役割 問題を見出して課 きを構想し、実践を たことを根拠に基 現しようとしてい	・様々な人々と協優の構築に向けて解題のの構築にでは、振り返って、地域社会に変彰もに、自分を図るためいる。	動し、よりよい社会 齢期の生活と福祉 決に主体的に取り たり改善したりし 画しようとするとと 地域の生活の充 に実践しようとして		
	定期考査 実技実習 宿題 授業プリント 行動観察 レポートの記述	・高齢者を取り巻く社会環境や心身の特徴について理解しようとしている。生活支援に関する基礎的な技能を身に付けようとしている。また、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解しようとしている。	・高齢者の自立生活家族や地域及び社の重要性について関を設定し、解決策評価・改善し考察しづいて理論的に表	話を支えるために、 会の果たす役割 問題を見出して課 きを構想し、実践を たことを根拠に基 現しようとしてい	・様々な人々と協優の構築に向けて解題のの構築にでは、振り返って、地域社会に変彰もに、自分を図るためいる。	動し、よりよい社会 齢期の生活と福祉 決に主体的に取り たり改善したりし 画しようとするとと 地域の生活の充 に実践しようとして		
	定期考査 実技実習 宿題 授業プリント 行動観察 レポートの記述	・高齢者を取り巻く社会環境や心身の特徴について理解しようとしている。生活支援に関する基礎的な技能を身に付けようとしている。また、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解しようとしている。	・高齢者の自立生活家族や地域及び社の重要性について関を設定し、解決策評価・改善し考察しづいて理論的に表	話を支えるために、 会の果たす役割 問題を見出して課 きを構想し、実践を たことを根拠に基 現しようとしてい	・様々な人々と協優の構築に向けて解題のの構築にでは、振り返って、地域社会に変彰もに、自分を図るためいる。	動し、よりよい社会 齢期の生活と福祉 決に主体的に取り たり改善したりし 画しようとするとと 地域の生活の充 に実践しようとして		

		家庭	対象学年•生徒	2学年 必修				
	科目名	家庭総合		教科書		·発見力		
	単位数	2		授業プリント		・		
	単元名	共に生き、共に支える						
	内容のまとまり	人の一生と家族・家庭及び福祉	教材題材		育成する 資質・能力	·グローカルカ ·思考力		
		知識・技能	思考•判断	-表現	主体的に学習	こ取り組む態度		
単元の目標		・生涯を通して家族・家庭の生活を支 える福祉や社会的支援について理解 する。 ・家庭や地域及び社会の一員としての自覚を持って共に支え合って生活することの重要性について問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したこを根拠に基づいて理論的に表現する。			・様々な人々と協働の構築に向けて課題の構築に向けて課題の解組んだり、振り返って、地域社会に参うもに、自分や家庭、実向上を図るため	齢期の生活と福祉 決に主体的に取り たり改善したりし 画しようとするとと 地域の生活の充		
		・誰もが生涯を通して自分の力を生かり	し、必要に応じて援助	を得ながら安心し	で暮らせる社会につ	ついて学ぶ		
11	単元の学習内容	・共に支え合う社会の実践に向けて、国地方公共団体の制度などについて学ぶ						
	-JUW TEFSE	・多様性を発揮し共に暮らせる社会を目指して、個人や地域の役割を考える。						
		知識·技能	思考·判断·			こ取り組む態度		
単元の評価規準		・生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的支援について理解 しようとしている。	・家庭や地域及び社会の自覚を持って共に対することの重要性についませた。これは、中間を設定し、	支え合って生活 ついて問題を見	・様々な人々と協働の構築に向けて高について課題の解組んだり、振り返っ	齢期の生活と福祉		
			し、美銭を評価・以音を根拠に基づいて理 うとしている。	し、考察したこと	て、地域社会に参 もに、自分や家庭、 実向上を図るため いる。	画しようとするとと 地域の生活の充		
	定期考査	0	を根拠に基づいて理	し、考察したこと	もに、自分や家庭、 実向上を図るため	画しようとするとと 地域の生活の充		
	定期考查	0	を根拠に基づいて理語 うとしている。	し、考察したこと	もに、自分や家庭、 実向上を図るため	画しようとするとと 地域の生活の充		
主		0	を根拠に基づいて理語 うとしている。	し、考察したこと	もに、自分や家庭、 実向上を図るため	画しようとするとと 地域の生活の充		
主な評	実技j実習	0	を根拠に基づいて理語 うとしている。	し、考察したこと	もに、自分や家庭、 実向上を図るため	画しようとするとと 地域の生活の充		
主な評価方	実技;実習 宿題	-	を根拠に基づいて理論	し、考察したこと	もに、自分や家庭、 実向上を図るため	画しようとするとと 地域の生活の充 に実践しようとして		
主な評価方法	実技実習宿題	-	を根拠に基づいて理論	し、考察したこと	もに、自分や家庭、実向上を図るためいる。	画しようとするとと 地域の生活の充 に実践しようとして		
主な評価方法	実技実習 宿題 授業プリント 行動観察	-	を根拠に基づいて理論	し、考察したこと	もに、自分や家庭、実向上を図るためいる。	画しようとするとと 地域の生活の充 に実践しようとして		
主な評価方法	実技実習 宿題 授業プリント 行動観察 レポートの記述	-	を根拠に基づいて理論	し、考察したこと	もに、自分や家庭、実向上を図るためいる。	画しようとするとと 地域の生活の充 に実践しようとして		
主な評価方法	実技実習 宿題 授業プリント 行動観察 レポートの記述	-	を根拠に基づいて理論	論的に表現しよ	もに、自分や家庭、実向上を図るためいる。	画しようとするとと 地域の生活の充 に実践しようとして		

	教科名	家庭	対象学年∙生徒	-					
	科目名	家庭総合		教科書		l·発見力			
	単位数	2		授業プリント					
	単元名	衣生活の科学と文化							
	内容のまとまり	衣食住の生活の科学と文化	教材題材		育成する 資質・能力	・思考力 ・コミュニケーショ ンカ			
		知識·技能	思考・判	l断·表現	主体的に学習に	に取り組む態度			
単元の目標		・健康で快適な衣生活に必要な情報収集・整理ができる。 ・基礎的な裁縫の技術を身に付け、 衣服製作ができる。	双集・整理ができる。 題点を見出して課題を設定し、解決 基礎的な裁縫の技術を身に付け、 策を構想し実践を評価・改善し、考察			めし、よりよい社会 生活を健康につい 体的に取り組んだ したりして、地域社 るとともに、自分 活の充実向上を図 いる。			
		・国や地域の衣服文化の違いを学ぶ。							
M	1元の学習内容	・衣服の構造と機能性や快適性について学ぶ。							
	-/LW T P1 &	・小物及び衣服制作を通して裁縫の技術を身につける。							
		知識・技能		断・表現		に取り組む態度			
Ц	1元の評価規準	・健康で快適な衣生活に必要な情報 収集・整理ができる。 ・基礎的な裁縫の技術を身に付け、 衣服製作ができる。	・被服の機能性や付題点を見出して課題点を構想して課題 策を構想したことを根拠に基 表現するなどして記 を身に付けようとし	題を設定し、解決評価・改善し、考察 ・さいて理論的に ・現題を解決する力	て、課題解決に主任り、振り返って改善 会に参画しようとす	生活を健康につい体的に取り組んだしたりして、地域社つるとともに、自分活の充実向上を図			
	定期考査	0	C)					
	実技j実習	0)					
主	宿題								
な評	授業プリント))			
主な評価方法	行動観察)			
冱	レポートの記述								
	授業の取り組み	0)			
				± 00					
	配当時間		20⊭	寺間					
	補足等								

	教科名	家庭	対象学年・生徒	2学年 必修				
	科目名	家庭総合		教科書				
	単位数	2		授業プリント		·発見力 ·学ぶ力		
	単元名	住生活の科学と文化						
	内容のまとまり	衣食住の生活の科学と文化	教材 題材		育成する 資質・能力	·思考力		
		知識-技能	思考-判	断·表現	主体的に学習	こ取り組む態度		
	単元の目標	・国や地域によって住環境が違うことを理解し、また、防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について理解している。 ・適切な住居の計画・管理に必要な技能を身に付ける。	・住居の機能性や問題を見出して課題を構想し、実践を評価ことを根拠に基づしずるなどして課題をに付ける。	を設定し、解決策を ・改善し考察した ゝて理論的に表現	・よりよい社会の構活と住環境につい 的に取り組み、自分 生活の充実向上を ている。	て課題解決に主体 うや家庭、地域の		
		国や地域の住生活の違いを学ぶ。						
M	1元の学習内容	持続可能な住生活について学ぶ。						
	······································							
		知識・技能		断·表現		こ取り組む態度		
Ŋ	ジェルク 評価規準	・防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について理解している。 ・適切な住居の計画・管理に必要な技能を身に付けようとしている。	・住居の機能性や 題を見出して課題 構想し、実践を評価 ことを根拠に基づし するなどして課題を に付けようとしてい	を設定し、解決策を ・改善し考察した ・て理論的に表現 ・解決する力を身		うや家庭、地域の		
	定期考查	0	()				
	実技j実習							
主	宿題	0						
主な評価方法	授業プリント		())		
価方	行動観察))		
法	レポートの記述							
	授業の取り組み		()	()		
	配当時間		5時	謂				
	補足等							

	教科名	家庭	対象学年∙生徒	2学年 必修					
	科目名	家庭総合		教科書		l·発見力			
	単位数	2		授業プリント		,,,,,,,			
	単元名	持続可能なライフスタイルと環境							
内容のまとまり		消費生活と持続可能な社会	教材 題材		育成する 資質・能力	・思考力 ・コミュニケーショ ンカ			
		知識-技能	思考·判	断·表現	主体的に学習	に取り組む態度			
単元の目標		・人の一生について、自己と他者、社会との関わりから様々な生き方があることを理解している。 ・自立した生活を営むために必要な情報の収集・整理を行い、生涯を見通して生活課題に対応し意思決定をしていくことの重要性について理解を深める。	5様々な生き方があいる。 いる。 営むために必要な 理を行い、生涯を見 こ対応し意思決定を 考察したことを根拠に基づいて論理			、よりよい社会の の生活設計につい 主体的に取り組ん 善したりして、地域 さするとともに、自 生活充実向上を図 うとする。			
		・自分の消費生活のあり方と世界の環	境問題とのつながり	がについて学習する	0				
i	1元の学習内容	・今日の世界の環境問題をはじめとする課題と、それらを解決していくために、今自分ができることについて考える。							
	-/LW T P3 &	・将来の経済的自立について学習する。							
		知識・技能		断·表現		に取り組む態度			
Ŋ	1元の評価規準	・人の一生について、自己と他者、社会との関わりから様々な生き方があることを理解している。 ・自立した生活を営むために必要な情報の収集・整理を行い、生涯を見通して生活課題に対応し意思決定をしていくことの重要性について理解を深めている。	・生涯を見通した自て主体的に考え、デスートを見通した自て主体的に考え、デスートの家庭を見出して問決策を構想し、表際したことを根がいている力を身に付けている力を身に付けている力を身に付けている。	ライフスタイルと将 職業生活について 課題を設定し、解 銭を評価・改善し、 型に基づいて論理 して課題を解決す	て、課題の解決に だり、振り返って改 社会に参画しようと	の生活設計につい 主体的に取り組ん 善したりして、地域 さするとともに、自 生活充実向上を図			
	定期考査	0)					
	実技j実習								
主	宿題				()			
主な評価方法	授業プリント))			
価方	行動観察)			
法	レポートの記述	0)	()			
	授業の取り組み				()			
	配当時間		10₽	寺間					
補足等									

	教科名	家庭	対象学年∙生徒	2学年 必修				
	科目名	家庭総合		教科書				
	単位数	2		授業プリント		·学ぶ力 ·探究力		
	単元名	食生活の科学と文化						
	内容のまとまり	衣食住の生活の科学と文化	教材 題材		育成する 資質・能力	・思考カ ・寛容カ ・コミュニケーショ ンカ		
		知識•技能	思考-判	 断・表現	主体的に学習	に取り組む態度		
	単元の目標	・自己や家族の食生活の計画・管理 に必要な技能を身に付ける。 ・目的に応じた調理に必要な技能を 身に付ける。	・食文化の継承をきた。 や調理計画につい 課題を解決し、解診を評価・改善し、解診を評価・改善し、対象 に基づいて理論的 て課題を解決する	て問題を見出して 央策を構想し、実践 察したことを根拠 に表現するなどし	て、課題の解決に だり、振り返って改 社会に参画しようと	の生活設計につい 主体的に取り組ん 善したりして、地域 :するとともに、自 生活充実向上を図		
		・簡単な調理の方法を学び、実習を通	して技術を身につけ	ける。				
	単元の学習内容	・食材の衛生的な管理について学ぶ						
-	・ルの子目内谷							
		知識・技能 ・自己や家族の食生活の計画・管理	思考・判・食文化の継承を表	断・表現 老虚した献立作成	主体的に学習	に取り組む態度		
Ħ	単元の評価規準	・日にや家族の良生活の計画・音座 に必要な技能を身に付けようとする。 ・目的に応じた調理に必要な技能を 身に付けようとする。	や調理計画につい 課題を解決し、解決 を評価・改善し、考 に基づいて理論的	て問題を見出して 央策を構想し、実践 察したことを根拠	構築に向けて生涯 て、課題の解決に だり、振り返って改 社会に参画しようと	の生活設計につい 主体的に取り組ん 善したりして、地域 さするとともに、自 生活充実向上を図		
	定期考査	0)				
	実技j実習							
+	宿題							
主な評価方法	授業プリント)	()		
価方は	行動観察				()		
法	レポートの記述	0			()		
	授業の取り組み	0			()		
	配当時間		10₽	寺間				
	補足等							

	教科名	家庭	対象学年・生徒	2学年 必修		
科目名		家庭総合		教科書		
単位数		2		授業プリント		
	単元名	ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動				
			教材		育成する 資質・能力	
			題材			·表現力
内容のまとまり						·自己指導力
		知識-技能	思考・判	断·表現	主体的に学習	に取り組む態度
単元の目標		・ホームプロジェクト及び学校家庭ク ラブ活動の意義と実施方法について	・自己の家庭生活や地域の生活と関 連付けて生活上の問題について問題		・様々な人と協働し、よりよい社会の 構築に向けて生涯の生活設計につい	
		理解している。	を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察した		て、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域	
			ことを根拠に基づし するなどして課題を	いて論理的に表現	社会に参画しようと	するとともに、自
			に付ける。	はないのとと	るために実践する。	
単元の学習内容		家庭生活上の課題を設定し解決方法を考える。				
		1-10-11-0	10 de 10			
		知識・技能 ・ホームプロジェクト及び学校家庭ク		断·表現 や地域の生活と関		に取り組む態度
		・ホームプロジェクト及び学校家庭ク ラブ活動の意義と実施方法について	 ・自己の家庭生活 連付けて生活上の	や地域の生活と関 問題について問題	・様々な人と協働し 構築に向けて生涯	、よりよい社会の の生活設計につい
¥	↓元の評価規準	・ホームプロジェクト及び学校家庭ク	・自己の家庭生活・ 連付けて生活上の を見出して課題を記 想し、実践を評価・	や地域の生活と関 問題について問題 设定し、解決策を構 改善し、考察した	・様々な人と協働し 構築に向けて生涯 て、課題の解決に だり、振り返って改	、よりよい社会の の生活設計につい 主体的に取り組ん 善したりして、地域
¥	1元の評価規準	・ホームプロジェクト及び学校家庭ク ラブ活動の意義と実施方法について	・自己の家庭生活を連付けて生活上のを見出して課題を記し、実践を評価・ことを根拠に基づして課題を	や地域の生活と関 問題について問題 役定し、解決策を構 改善し、考察した いて論理的に表現	・様々な人と協働し 構築に向けて生涯 て、課題の解決にご だり、振り返って改 社会に参画しようと 分や家庭、地域の	、よりよい社会の の生活設計につい 主体的に取り組ん 善したりして、地域 さするとともに、自 生活充実向上を図
¥	元の評価規準	・ホームプロジェクト及び学校家庭ク ラブ活動の意義と実施方法について	・自己の家庭生活・連付けて生活上のを見出して課題を記想し、実践を評価・ことを根拠に基づし	や地域の生活と関 問題について問題 役定し、解決策を構 改善し、考察した いて論理的に表現	・様々な人と協働し 構築に向けて生涯 て、課題の解決に だり、振り返って改 社会に参画しようと	、よりよい社会の の生活設計につい 主体的に取り組ん 善したりして、地域 さするとともに、自 生活充実向上を図
¥	・元の評価規準	・ホームプロジェクト及び学校家庭ク ラブ活動の意義と実施方法について	・自己の家庭生活を連付けて生活上のを見出して課題を記し、実践を評価・ことを根拠に基づして課題を	や地域の生活と関 問題について問題 役定し、解決策を構 改善し、考察した いて論理的に表現	・様々な人と協働し 構築に向けて生涯 て、課題の解決にご だり、振り返って改 社会に参画しようと 分や家庭、地域の	、よりよい社会の の生活設計につい 主体的に取り組ん 善したりして、地域 さするとともに、自 生活充実向上を図
4	定期考查	・ホームプロジェクト及び学校家庭クラブ活動の意義と実施方法について 理解している。	・自己の家庭生活・連付けて生活上のを見出して課題を記して課題を記して課題を記してませい。 ことを根拠に基づしするなどして課題をに付ける。	や地域の生活と関問題について問題 問題について問題 没定し、解決策を構 改善し、考察した いて論理的に表現 を解決する力を身	・様々な人と協働し 構築に向けて生涯 て、課題の解決にご だり、振り返って改 社会に参画しようと 分や家庭、地域の	、よりよい社会の の生活設計につい 主体的に取り組ん 善したりして、地域 さするとともに、自 生活充実向上を図
Ŋ	定期考查	・ホームプロジェクト及び学校家庭ク ラブ活動の意義と実施方法について	・自己の家庭生活を連付けて生活上のを見出して課題を記し、実践を評価・ことを根拠に基づして課題を	や地域の生活と関問題について問題 問題について問題 没定し、解決策を構 改善し、考察した いて論理的に表現 を解決する力を身	・様々な人と協働し 構築に向けて生涯 て、課題の解決に だり、振り返って改 社会に参画しようと 分や家庭、地域の るために実践する。	、よりよい社会の の生活設計につい 主体的に取り組ん 善したりして、地域 するとともに、自 生活充実向上を図
	定期考查 実技実習 宿題	・ホームプロジェクト及び学校家庭クラブ活動の意義と実施方法について 理解している。	・自己の家庭生活・連付けて生活上のを見出して課題を記して課題を記して課題を記してませい。 ことを根拠に基づしするなどして課題をに付ける。	や地域の生活と関問題について問題 問題について問題 没定し、解決策を構 改善し、考察した いて論理的に表現 を解決する力を身	・様々な人と協働し 構築に向けて生涯 て、課題の解決に だり、振り返って改 社会に参画しようと 分や家庭、地域の るために実践する。	、よりよい社会の の生活設計につい 主体的に取り組ん 善したりして、地域 さするとともに、自 生活充実向上を図
	定期考査 実技/実習 宿題 授業プリント	・ホームプロジェクト及び学校家庭クラブ活動の意義と実施方法について 理解している。	・自己の家庭生活・連付けて生活上のを見出して課題を記して課題を記して課題を記してませい。 ことを根拠に基づしするなどして課題をに付ける。	や地域の生活と関問題について問題 問題について問題 没定し、解決策を構 改善し、考察した いて論理的に表現 を解決する力を身	・様々な人と協働し構築に向けて生涯で、課題の解決にだり、振り返って改社会に参画しようと分や家庭、地域のるために実践する。	、よりよい社会の の生活設計につい 主体的に取り組ん 善したりして、地域 するとともに、自 生活充実向上を図
	定期考查 実技実習 宿題	・ホームプロジェクト及び学校家庭クラブ活動の意義と実施方法について 理解している。	・自己の家庭生活・連付けて生活上のを見出して課題を記し、実践を評価・ことを根拠に基づして課題をに付ける。	や地域の生活と関問題について問題段定し、解決策を構改善し、考察したいて論理的に表現を解決する力を身	・様々な人と協働し 構築に向けて生涯 で、課題の解決に だり、振り返ってらと 分や家庭、地域の るために実践する。	、よりよい社会の の生活設計につい 主体的に取り組ん 善したりして、地域 するとともに、自 生活充実向上を図
主な評価方法	定期考査 実技実習 宿題 授業プリント 行動観察 レポートの記述	・ホームプロジェクト及び学校家庭クラブ活動の意義と実施方法について 理解している。	・自己の家庭生活・連付けて生活上のを見出して課題を記して課題を記して課題を記してませい。 ことを根拠に基づしするなどして課題をに付ける。	や地域の生活と関問題について問題段定し、解決策を構改善し、考察したいて論理的に表現を解決する力を身	・様々な人と協働し構築に向いて生涯で、課題の解決に、だり、振り返ってらいないない。 社会に参画しようと分や家庭、地域のるために実践する。	、よりよい社会の の生活設計につい 主体的に取り組ん 善したりして、地域 するとともに、自 生活充実向上を図
	定期考査 実技実習 宿題 授業プリント 行動観察	・ホームプロジェクト及び学校家庭クラブ活動の意義と実施方法について 理解している。	・自己の家庭生活・連付けて生活上のを見出して課題を記し、実践を評価・ことを根拠に基づして課題をに付ける。	や地域の生活と関問題について問題段定し、解決策を構改善し、考察したいて論理的に表現を解決する力を身	・様々な人と協働し構築に向いて生涯で、課題の解決に、だり、振り返ってらいないない。 社会に参画しようと分や家庭、地域のるために実践する。	、よりよい社会の の生活設計につい 主体的に取り組ん 善したりして、地域 するとともに、自 生活充実向上を図
	定期考査 実技実習 宿題 授業プリント 行動観察 レポートの記述	・ホームプロジェクト及び学校家庭クラブ活動の意義と実施方法について 理解している。	・自己の家庭生活が連付けて生活上のを見出して課題を記想し、実践を評価・ことを根拠に基づいするなどして課題をに付ける。	や地域の生活と関問題について問題段定し、解決策を構改善し、考察したいて論理的に表現を解決する力を身	・様々な人と協働し構築に向いて生涯で、課題の解決に、だり、振り返ってらいないない。 社会に参画しようと分や家庭、地域のるために実践する。	、よりよい社会の の生活設計につい 主体的に取り組ん 善したりして、地域 するとともに、自 生活充実向上を図
	定期考査 実技実習 宿題 授業プリント 行動観察 レポートの記述	・ホームプロジェクト及び学校家庭クラブ活動の意義と実施方法について 理解している。	・自己の家庭生活が連付けて生活上のを見出して課題を記想し、実践を評価・ことを根拠に基づいするなどして課題をに付ける。	や地域の生活と関問題について問題段定し、解決策を構改善し、考察したいて論理的に表現を解決する力を身	・様々な人と協働し構築に向いて生涯で、課題の解決に、だり、振り返ってらいないない。 社会に参画しようと分や家庭、地域のるために実践する。	、よりよい社会の の生活設計につい 主体的に取り組ん 善したりして、地域 するとともに、自 生活充実向上を図
	定期考査 実技実習 宿題 授業プリント 行動観察 レポートの記述 授業の取り組み	・ホームプロジェクト及び学校家庭クラブ活動の意義と実施方法について 理解している。	・自己の家庭生活が連付けて生活上のを見出して課題を記想し、実践を評価・ことを根拠に基づいするなどして課題をに付ける。	や地域の生活と関問題について問題段定し、解決策を構改善し、考察したいて論理的に表現を解決する力を身	・様々な人と協働し構築に向いて生涯で、課題の解決に、だり、振り返ってらいないない。 社会に参画しようと分や家庭、地域のるために実践する。	、よりよい社会の の生活設計につい 主体的に取り組ん 善したりして、地域 するとともに、自 生活充実向上を図
	定期考査 実技実習 宿題 授業プリント 行動観察 レポートの記述 授業の取り組み	・ホームプロジェクト及び学校家庭クラブ活動の意義と実施方法について 理解している。	・自己の家庭生活が連付けて生活上のを見出して課題を記想し、実践を評価・ことを根拠に基づいするなどして課題をに付ける。	や地域の生活と関問題について問題段定し、解決策を構改善し、考察したいて論理的に表現を解決する力を身	・様々な人と協働し構築に向いて生涯で、課題の解決に、だり、振り返ってらいないない。 社会に参画しようと分や家庭、地域のるために実践する。	、よりよい社会の の生活設計につい 主体的に取り組ん 善したりして、地域 するとともに、自 生活充実向上を図